

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

資料4

団体名 大野市医師会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 各医療機関で診療の一環として運動指導を行った。	1) 特定健診・特定保健指導において健診結果に基づいて運動指導を実施する。 2) 各講座の講師として積極的に協力する。	年7医療機関
栄養・ 食生活	1) 各医療機関で診療の一環として食事指導を行った。	1) 特定健診・特定保健指導において、健診結果に基づいて食事指導を実施する。 2) 各医療機関で栄養指導を強化する。(栄養士の活用) 3) 各講座の講師として積極的に協力する。	年7医療機関
たばこ・ アルコール	1) 各医療機関で喫煙者に喫煙の健康被害について説明し禁煙を勧めた。 必要に応じて禁煙教室や禁煙外来を勧めた。	1) 各医療機関で喫煙者に対して、喫煙による健康被害について説明し禁煙を勧める。必要な場合は、禁煙教室や禁煙外来を勧める。 2) 各講座の講師として積極的に協力する。	年7医療機関
休養・ こころの健康	1) かかりつけ医としてこころの問題の相談を受けた。必要に応じて専門医を紹介した。 2) 産業医として事業所への健康相談窓口指導の際に必要なに応じてメンタルヘルスの指導を行った。	1) かかりつけ医としてこころの問題の相談を受ける。必要な場合は、専門医を紹介する。 2) 奥越地域産業保健センターの出務に際して、産業医としてメンタルヘルスケアを行う。	年7医療機関
歯・ 口腔の健康	—	1) 口腔ケアのための医科歯科連携を図る。	1) —

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市歯科医師会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 2) 適度な運動が、フレイル予防及び糖尿病と連動した歯周病改善に有益であると指導した。	1) フレイル予防の観点で運動を勧める。 2) 運動不足による肥満は歯周病を悪化させるということで運動を勧める。	年9診療所
栄養・食生活	1) 虫歯になりやすい食品、摂取の仕方、食後30分以内のブラッシングについて指導した。	1) むし歯、歯周病予防ということで食事指導を実施する。	年9診療所
たばこ・アルコール	1) 大野市歯科医師会の診療所の待合室及び敷地内は以前よりすべて禁煙である。 たばこは歯周病の危険因子ということで禁煙を勧めた。	1) たばこは歯周病の最大の危険因子ということで禁煙を勧める。	年9診療所
休養・こころの健康	1) ストレスは顎関節症、歯周病、口腔内不定愁訴に関係してくるため、ストレスをためないように指導した。	1) ストレスは顎関節症、歯周病にも関係するということでストレスをためないように指導する。	年9診療所
歯・口腔の健康	1) 健診（妊婦健診、住民健診）を実施した。 2) 歯の健康ひろば（フッ素塗布、ブラッシング指導、口腔内細菌の観察、健診）をコロナ後、初めて実施した。 3) 訪問診療に協力した。	1) 健診（妊婦健診、住民健診等）、相談、フッ素塗布を実施する。 2) 歯の健康ひろば（フッ素塗布、ブラッシング指導、口腔内細菌の観察、健診）を実施する。 3) 訪問診療に協力する。	1) 年9診療所 2) 年1回 3) ー

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市薬剤師会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 血圧、糖尿病等、各種相談に対応した。 2) 症状により、かかりつけ医にトレーニングした。 3) OTC購入、処方された薬に対する相談に対応した。	1) 健康相談の場として薬局を活用してもらう。 2) かかりつけ医の受診を勧める。 3) 薬（処方箋薬）の正しい服用について指導する。	全薬局
栄養・食生活	1) 糖質・塩分の摂取量、食事量等の食事指導やウォーキングなどの運動を勧めた。 2) メーカーからの健康に関するパンフレット等を配布、大野市の生活習慣病の健康診断を受けるよう指導した。	1) メタボリックシンドローム予防のための食事と生活習慣を点検し、具体的な提案に心がける。 2) 小冊子、健康マガジン、パンフレットを活用する。	全薬局
たばこ・アルコール	1) 禁煙外来を紹介した。 2) 禁煙薬を販売・指導した。 3) 担当校にて、たばこ・アルコール薬物の授業を実施した。	1) 禁煙相談、医療機関の禁煙外来を紹介する。 2) 禁煙支援医薬品の正しい使用方法を指導する。 3) 学校薬剤師として、たばこの害を啓発する。	全薬局
休養・こころの健康	1) ストレスを感じた時等の相談に対応した。 2) 相談内容に応じて、かかりつけ医の受診を勧めた。 3) 薬（処方箋薬、OTC）の正しい服用について指導した。	1) 健康相談の場として薬局を活用してもらう。 2) かかりつけ医の受診を勧める。 3) 薬（処方箋薬）の正しい服用について指導する。	全薬局
歯・口腔の健康	1) 近隣の歯科医師を紹介し、早めの受診を勧めた。 2) 歯間ブラシ、薬用ハミガキ、などを取扱い販売した。	1) 健康相談時に、かかりつけ歯科医に早めの受診を勧める。 2) オーラルケア用品を提案して歯の大切さを説明する。	全薬局

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市老人クラブ連合会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 夏休みラジオ体操運動を推進し、605名の会員が、期間中5回以上参加した。に 2) 体育大会、公式ワナゲ大会について、全地区に開催を周知し実施した。 3) いくつかの地区でウォーキング事業を実施した。	1) 夏休みラジオ体操運動を推進する。 2) 体育大会、公式輪投げ大会を実施する。 3) ウォーキング事業を実施する。	全クラブ
栄養・食生活	—	1) 研修会で「高齢期の食事」について学ぶ。	1) 年1回
たばこ・アルコール	1) 市老連及び各地区開催の会議、研修会、スポーツ大会はすべて禁煙とした。	1) 会議、研修会、スポーツ大会では禁煙にする。	1) —
休養・こころの健康	1) 各地区での友愛訪問活動において、一人暮らし会員等を訪問し、声掛け、話し相手になることで閉じこもりを予防し、孤独になることを防いだ。 2) いきいき演芸会を開催した。 総合文化祭作品展に参加した。	1) 友愛訪問活動において、声かけ、話し相手になることで、閉じこもり・孤独になることを防ぐ。 2) いきいき演芸会を開催する。	1) 全クラブ 2) 年1回
歯・口腔の健康	—	1) 研修会で「口腔ケア」の学習をする。	1) 年1回

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市区長連合会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 地区団体から市保健師の派遣を依頼し、フレイル予防の健康教育を行った。また、健康づくりに関する支援や講座などの周知を図った。 2) 地区のイベントとヘルスウォーキングプログラムをコラボし、大野市ホームページなどで情報発信し、多くの参加を呼び掛けた。	1) 各区長会を通じ、運動に関する各種イベントについて周知し、多くの参加を呼びかける。 2) 地区のイベントを、大野市のホームページで情報発信する。	1) － 2) －
栄養・食生活	－	1) 各区長会を通じ、健康な食に関するチラシの配布などの啓発を行う。	1) －
たばこ・アルコール	1) 各公民館に「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」における啓発普及ポスターを掲示した。	1) 各区長会を通じ、たばこの健康被害について啓発する。	1) －
休養・こころの健康	－	1) 各区長会を通じ、こころの健康やストレス解消法に関する講座について周知する。	1) －
歯・口腔の健康	－	1) 各区長会を通じ、6024運動の啓発や、健康な歯と口腔に関する講座について周知する。	1) －

第4次健康おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市小中学校長会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 業間や昼休みの時間に分間走、短なわ（長なわ等）や遊びを実施【100%】 2) 「ロング昼休み」を設定し、遊ぶ時間を確保【100%】 3) 学校で各団体からのチラシを配付（参加を呼び掛けながら）【91%】 4) 親子レクレーション大会やミニ運動会等を実施【100%】	1) 教育活動の中で、運動を推進する活動を継続的に実施する。 2) 児童生徒が学校や家で体を動かして遊ぶ機会が多くなるように働きかける。 3) 積極的に社会体育（各種大会）への参加を促す。 4) P T A活動で運動を伴う活動を企画し、参加を促す。 （実施校率＝達成校÷全学校数×100）	1) 実施校率 100% 2) 実施校率 100% 3) 実施校率 100% 4) 実施校率 2年間で90%
栄養・食生活	1) 給食試食会等を行う【64%】 2) 地場産の食材を使用した献立を提供（給食週間に児童へ紹介・給食試食会で保護者に紹介・給食だよりで紹介）【100%】	1) 保護者に対して、参観授業やP T A活動で食事に関する教育を企画し、参加を促す。 2) 児童生徒や保護者に対して、栄養教諭と協力し、郷土料理や地場産食材についての学習や実習を取り入れた教育活動やP T A活動に取り組む。 （実施校率＝達成校÷全学校数×100）	1) 実施校率 90% 2) 実施校率 90%
たばこ・アルコール	1・2・3) 保健や保健体育の授業および保健指導を通して、禁煙教育やたばこの害についての学習実施、薬剤師などを招いて薬物乱用教室を実施 1) 【100%】 2) 【55%】 3) 【100%】	1) 児童生徒に対して禁煙教育を授業等で実施する。 2) たばこの害について啓発し、分煙等の協力を家庭に呼びかける。 3) 食教育や保健教育を通して、アルコールの摂取による身体への影響を知る。 （実施校率＝達成校÷全学校数×100）	1) 実施校率 100% 2) 実施校率 80% 3) 実施校率 80%

推進項目 ①～⑤	令和 6 年度の状況	令 8 年度までの取り組み	目標値
休養・ こころの健康	1) 相談週間を年数回設けて、担任と児童生徒の面談・定期的に児童アンケート実施・児童生徒理解の会を毎月開き情報を共有【100%】 2) 教職員との面談を年間 2 ～ 3 回実施【91%】	1) 児童生徒の心の状態を知るアンケートを実施し、精神的に不安を抱えている児童生徒に対する対策を検討する。 2) 教職員に対して、ストレスチェックや心の状態を把握するため面接等を行い、対策を検討する。 (実施校率＝達成校÷全学校数×100)	1) 実施校率 100% 2) 実施校率 100%
歯・ 口腔の健康	1) 給食後に歯磨きタイムを設け、毎日実施している。【100%】 2) Lion の全国小学生歯磨き大会に参加している小学校あり【55%】 3) 家庭で歯磨きカードを記入してもらい、実態調査と指導【91%】 4) 具体的に指導する時間を取りにくいので、歯科検診結果配付時の声かけや保健だよりで、歯・口腔の衛生について指導 (11歳DMFT 男子 0.64 女子 0.52) (12歳DMFT 男子 0.62 女子 0.82)	1) 給食後や家庭での歯磨きを推進するよう取り組む。 2) 外部組織と連携しながら、歯の健康維持についての教室を実施する。 3) 児童生徒の家庭での歯磨きの実態を調査し、指導に活かす。 4) 永久歯のむし歯を予防するよう取組み、DMFT を減らす。 *DMFT とは、一人平均の永久歯のむし歯の数(処置済みも含む) *「大野市学校保健統計」の結果を利用する。	1) 実施校率 100% 2) 実施校率 3年間で80% 3) 実施校率 90% 4) 11歳 DMFT 男子1以下 女子1以下 12歳 DMFT 男子1以下 女子1.2以下

第4次健幸おおの21取組計画（令和6年度分）

団体名 大野商工会議所

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 特定保健指導継続支援（職員対象）として、健診結果をもとに産業医による指導を受けた。（R7.2月） 2) 健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）認定を受けた。（R7.3月） 3) 健康習慣に関するアンケート（職員対象）を実施（R6.6月） 4) 24時間電話健康相談サービス（職員対象）を整備（通年） 5) 運動機会増進アプリを推進（通年）	1) 特定保健指導継続支援（職員対象）として、健診結果をもとに産業医による指導を受ける。 2) 健康経営優良法人認定申請を行う。 3) 健康習慣に関するアンケート（職員対象）を実施する。 4) 24時間電話健康相談サービス（職員対象）を整備する。 5) 運動機会増進アプリを推進する。	1) 年1回以上 2) 年1回 3) 年1回以上 4) ー 5) 年1回以上
栄養・食生活	1) 生活習慣病予防健診の結果に基づき、保健師・管理栄養士による個別相談を受けた。（職員対象）（R6.5月） 2) 実施なし	1) 生活習慣病予防健診の結果に基づき、保健師・管理栄養士による個別相談を受ける。（職員対象） 2) 会報等を利用した、食事に関する健康情報を提供する。	1) 年1回以上 2) 年6回以上
たばこ・アルコール	1) 敷地内禁煙を実施 2) 会員事業所向けに、がん保険加入の広報実施。（R6.10月産業と食彩フェア会場にて）	1) 敷地内禁煙を実施する。 2) 会員事業所向けに、がん保険加入についての広報を行う。	1) 100% 2) 年2回以上

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
休養・ こころの健康	1) ストレスチェックの実施。(職員対象)(R7.2月) 2) 年次有給休暇の取得促進に関する広報実施 3) 会員事業所向け健康診断を実施(R6.6月) 4) 心と身体の健康相談会を実施(R6.10月 産業と食 彩フェア会場にて) 5) 会員に健康経営優良法人認定申請を推進する。 R6.6月号会報にて掲載	1) ストレスチェックの実施する。(職員対象) 2) 年次有給休暇の取得促進に関する広報を行う。 (働き方、休み方改革の推進及び、過労死防止のため の対策として、企業の労使一体での年次有給休暇の 取得向上を目指す) 3) 会員事業所向け健康診断を実施する。 4) 心と身体の健康相談会を実施する。 5) 会員に健康経営優良法人認定申請を推進する。	1) 年1回以上 2) 年1回以上 3) 年1回以上 4) 年1回以上 5) 年間5社以上
歯・ 口腔の健康	1) ー	1) 歯の健康に関する広報を行う。	1) 年1回以上

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市食生活改善推進員連絡協議会

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 簡単にできる運動をPRした。 6回 130人	1) 簡単にできる運動を紹介する。(自主研修・リーダー研修・健康ランチバイキングの開催時)	1) 年7回 年200人
栄養・ 食生活	1) 生活習慣予防の献立、実習を実施した。 5回 80人 2) 親子を対象に食育教育を開催した。 1回 25人 3) 健康ランチバイキングを開催した。 1回 50人 4) － 5) － 6) 母子栄養リーダー研修を実施した。 1回 30人 7) 伝承料理講習会を実施した。 1回 15人 他) 食生活改善推進員が牽引するヘルスサポーター養成事業を開催した。働き世代 1回 30人 高齢世代(各地域のサロン) 3回 40人 他) 災害時の食事支援事業を実施した。 1回 270人 他) 企業を訪問し、減塩、大豆料理の普及を実施した。 5回 80人 他) 大豆料理の普及活動を各種イベントに参加して実施した。 健康・食守フェスタ 1回 450人	1) 生活習慣病予防の献立、実習を実施する。 2) 親子、男性対象に食育教室を開催する。 3) 健康ランチバイキングを開催する。 4) 魚のさばき方教室を実施する。 5) 牛乳、乳製品を使った料理教室を開催する。 6) 母子栄養リーダー研修を実施する。 7) 伝承料理講習会を実施する。	1) 年7回 年180人 2) 年3回 年80人 3) 年1回 年50人 4) 年2回 年50人 5) 年2回 年30人 6) 年1回 年30人 7) 年1回 年20人
たばこ・ アルコール	1) 会員、家族に禁煙を勧めた。	1) 会員、家族に禁煙を勧める。	1) －
休養・ こころの健康	1) 家族地域で食生活改善を通じたコミュニケーションを図った。	1) 家族・地域で食生活改善を通じたコミュニケーションを図る。	1) －
歯・ 口腔の健康	1) 6024運動、8020運動を勧めた。	1) 6024運動、8020運動を勧める。	1) －

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 JA福井県女性部テラル支部

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 女性大学きらり、各地区女性部活動で体操講座を実施 2) 女性部オリジナル体操「和テラ体操」をあぐりミズフェスタ、女性部通常総代会で普及 3) T R E T A S 周辺のウォーキング大会への参加	1) 健康体操講座等を実施する。 2) 和テラ体操の普及を行う。 3) 県主催のウォーキング大会に参加する。	1) 月1回 2) － 3) －
栄養・食生活	1) 「食と農を守る運動」を推進 ①郷土・農よいとこセミナーの実施（年3回） ②出前授業ではなく市内の施設で、小学生の親子連れを対象に、米粉を使った料理教室を開催（年1回）	1) 「食と農を守る運動」を推進する。 ①郷土・農よいとこセミナーを開催する。 ②管内の小学校での出前事業を実施する。	1) ①年2回 ②年1回(市内)
たばこ・アルコール	1) 動脈硬化検査、頸動脈エコー検査、骨密度測定を実施（年1回） 2) がん予防のための乳房超音波検査を実施（年1回）	1) 動脈硬化検査、頸動脈エコー検査、骨密度測定を実施する。 2) がん予防のための各種検査を実施する。	1) 年2回 2) 年1回以上
休養・こころの健康	1) 女性大学きらり和テラの講座にて、診療所所長による「上手な病院のかかり方」の開催 2) 女性大学きらり「ちょいセレランチ」の会にてギター演奏鑑賞。	1) ライフプラン勉強会を開催する。 2) 演奏会を開催する。	1) 年1回以上 2) 年1回以上
歯・口腔の健康	1) 年2回 女性部の共同購入運動の実施 薬用ハイドロキシアパタイト使用の歯みがき粉と歯ブラシを推奨した	1) 女性部員を対象に共同購入時に薬用ハイドロキシアパタイト使用の歯磨き粉と歯ブラシを取り入れる。	1) 年2回

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 奥越健康福祉センター

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) ー 2) スニーカービズの普及啓発 ウォーキングイベント（はぴウォーク）の周知啓発	1) 地域の健康づくり実践団体リーダー等との連絡会や研修会を実施する。 2) 健康づくりに関する情報提供、関係機関と連携した健康づくりの実践等を行う。	1) ー 2) ー
栄養・食生活	1) 研修会の開催 ・減塩対策に関する研修会 65名参加 ・高齢者の健康に関する検討会・研修会 検討会3回・研修会1回 2) 食品表示法（保健事項）に基づく指導・相談対応 16品について、適切な表示の指導・助言を実施 3) ふくい100彩ごはん ・認証店：9店舗、16メニュー ・奥越地域のメニューガイドをYouTube配信 ・食生活改善推進員連絡協議会大野支部によるクッキング動画配信	1) 管内給食施設の栄養・健康づくり担当者を対象とする研修会、事例報告会等を開催する。 2) 食品製造業者に栄養成分表示に関する法令や制度に関する指導を行う。また商品を利用する県民に対しては、栄養成分表示に関する啓発を行い、栄養成分表示が健康づくりに役立つ情報となるようにする。 3) 福井の食材を多く使った低塩分で野菜たっぷりのヘルシーメニューや、たんぱく質に配慮しフレイル予防に向けた食事がとれる「ふくい100彩ごはん」の提供店を拡大し、食環境整備を推進する。	1) 年3回 2) ー 3) ー
たばこ・アルコール	1) キャンペーンや講習会等による知識の普及啓発 世界禁煙デーにおけるポスター掲示 大野市内の学校で出前授業開催（3校） 2) 保健師による相談等の実施 喫煙可能施設に関する内容（19件）	1) 世界禁煙デーにおける街頭キャンペーン、各研修会等で、受動喫煙防止対策の強化および禁煙の普及啓発を行う。	1) 年1回

推進項目 ①～⑤	令和 6 年度の状況	令和 8 年度までの取組み	目標値
休養・ こころの健康	1) 相談会・講習会の開催 ・悩みごと総合相談会の開催 9 月・3 月に開催（延 9 件、実 8 件） ・ゲートキーパー講習会の開催 （全国労働衛生週間にて 1 回実施） 2) こころの相談事業 毎月第 1・3 水曜日実施（延 5 件、実 5 件） 3) 保健師による相談・訪問の実施	1) ストレスマネジメントの研修会を開催するなどし、普及啓発を行う。 2) こころの相談会を実施する。 3) 保健師による相談、訪問指導を実施する。	1) 年 1 回 2) － 3) －
歯・口腔の健康	1) 妊産婦歯科検診のポスター掲示 2) 4、5 歳児むし歯有症率調査	1) 妊産婦歯科健診の普及啓発を行う。 2) 福井県の子どものむし歯の状態を調査し、子どもの歯の健康づくりに取り組む。	1) － 2) －

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市農業林業振興課

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動			
栄養・ 食生活	1) 食育イベント（第17回越前おおの食守フェスタ）の開催を通して、食育の基本理念である「食守」の啓発を行った。 6月の食育月間において、市報に記事を掲載し、啓発を行った。	1)「食守」を基本理念として掲げ、食育の啓発を行う。	1) -
たばこ・ アルコール			
休養・ こころの健康			
歯・ 口腔の健康			

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

団体名 大野市スポーツ推進課

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 市民対象のスポーツ教室や各種スポーツ大会及び広報啓発活動を実施した。 年間延べ実施回数 249回	1) 「スポーツ教室」や「各種スポーツ大会」の実施及び広報啓発を行う。	1) 実施数 年200回
栄養・食生活			
たばこ・アルコール			
休養・こころの健康			
歯・口腔の健康			

第4次健幸おおの21取組状況（令和6年度分）

____団体名 大野市健康長寿課

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
身体活動	1) 2) ヘルスウォーキングプログラムによる「歩く健康」を実施し、運動講座にも取り組んだ。（5年目） 1) 随時 2) 24回 ・健康長寿課主催分 8回（正しい歩き方講座等） ・ウォーキングイベント 2回 ・公民館とのコラボ企画 16回（ウォーキングイベント等） 3) 健康プラスデーで筋肉量等の測定や軽体操講座を実施した。 12回 4) フレイルチェックによる啓発活動やフレイル予防ミニ出前講座を実施した。 13回	1) ヘルスウォーキングプログラムによる「歩く健康」を実施する。 2) 市民向けの講座で運動講座を開催する。 3) 健康プラスデー（筋肉量の測定会）を開催する。 4) フレイル予防の普及啓発を行う。	1) 随時 2) 年10回 3) 年12回 4) 年5回以上
栄養・食生活	1) 健康栄養相談を実施した。 7回 7人 2) 育児相談会で離乳食教室を実施した。 12回 64人 3) 食生活改善推進員による試食提供や食育の啓発を実施した。 12回 740人 4) 食生活改善推進員リーダー研修会を実施した。 4回 35人 5) 食生活改善推進員地区活動を支援した。 9回 127人 6) - 7) ナイトセミナー（食事編）を実施した。 1回 19人	1) 健康栄養相談を実施する。 2) 育児相談会で栄養・食事相談を実施する。 3) 関係機関と連携した食育事業を実施する。 4) 食生活改善推進員リーダー研修会を実施する。 5) 食生活改善推進員地区活動を支援する。 6) 高齢者対象の栄養講座を実施する 7) 働く女性や若い女性を対象にした栄養講座を実施する。	1) 年6回 年30人 2) 年24回 年480人 3) 年6回 年120人 4) 年6回 年100人 5) 年12回 年150人 6) 年14回 7) 年6回

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
たばこ・ アルコール	1) - 2) 特定保健指導などで喫煙者への禁煙指導を実施した。禁煙教室は実施なし。 3) 妊娠届出時(119件)や1歳半・3歳児健診の際に、適正飲酒や禁煙についての啓発活動を行った。 4) 各公民館に「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」における普及啓発ポスターを掲示した。1回 5) -	1) アルコール関連問題啓発週間(11/10～16)において、市報による適正飲酒量の啓発を行う。 2) 特定保健指導などで喫煙者への禁煙指導や禁煙教室を実施する。 3) 妊娠届出時や1歳半・3歳児健診の際に、適正飲酒や禁煙についての啓発活動を行う。 4) 世界禁煙デーにおける街頭キャンペーンで、受動喫煙防止対策の強化および禁煙の普及啓発を行う。 5) 学校と連携し、アルコールや禁煙についての普及啓発を実施する。	1) 年1回 2) 随時 3) 随時 4) 年1回 5) 年1回以上
休養・ こころの健康	1) - 2) 介護者にこころの健康づくりとして家族介護教室を開催した。4か所 8回 101人 3) ①お出かけほっとサロン、②高齢者ふれあいサロンを実施した。③ホームセンターで認知症予防&体組成測定会を実施した。① 4か所 158回 2,732人 ② 62か所 955回 11,408人 ③ 1か所 7回 208人 4) 産婦健診、乳児全戸訪問事業を実施した。 産婦健診99件 乳児全戸訪問事業121件 5) 広報おおの3月号にて啓発した。	1) 地域のサロンなどで、こころの健康講座を開催する。 2) 介護者にこころの健康づくりとして家族介護教室を開催する。 3) 高齢者の通いの場を設置する。 4) 産婦健診、乳児全戸訪問事業において、エジンバラ産後うつ質問票を実施し、産後早期から育児不安を抱える母を支援していく。 5) こころの健康づくり週間(3/15～21)において市報などによる啓発を行う。	1) 年2回 2) 年10か所 年250人 3) 90か所 4) 年180件 5) 年1回

推進項目 ①～⑤	令和6年度の状況	令和8年度までの取り組み	目標値
歯・ 口腔の健康	1) 成人歯科検診・歯科相談を実施した。 歯周疾患検診 2 3 6 人 成人歯科相談 1 2 回 2 5 1 人 2) 広報などに歯・口腔の健康に関する情報を掲載した。 1 回 3) 「歯の健康ひろば」 年 1 回 4 歳～小学校低学年 こども 7 1 人 保護者 おとな 4 9 人 4) 1 歳 6 ケ月児健診・3 歳児健診においてフッ素塗布希望のあった児に対し、フッ素塗布を実施した。 1 歳 6 ケ月児健診 1 2 回 1 2 4 人 3 歳児健診 1 2 回 1 6 3 人 5) 1 歳 6 月児健診、3 歳児健診において歯科衛生士による歯科相談を実施した。 1 歳 6 ケ月児健診 1 2 回 1 3 0 人 3 歳児健診 1 2 回 1 7 6 人	1) 成人歯科検診・歯科相談を実施する。 2) 広報などに歯・口腔の健康に関する情報を掲載する。 3) 歯科医師会の歯科保健事業（歯・口腔の健康に関する行事）に協力する。 4) 幼児健診でフッ素塗布を実施する。 5) 幼児健診で歯科衛生士による歯科相談を実施する。	1) 年 2 5 回 年 7 0 0 人 2) 年 1 回 3) 年 1 回 年 2 0 0 人 4) 年 2 4 回 年 4 0 0 人 5) 年 2 4 回 年 4 0 0 人